別記第１号様式（第２条第４項）

その１

設　計　説　明　書

設　計　の　概　要

１設計の方針	・農地転用を伴う開発行為。 ・申請地の現況はほぼ平坦な畑。多少の盛土と整地により建築可能。 　開発区域の周囲をＣＢ２～３段積で土留し駐車場は用地は土間コン打。 ・汚水と雑排水は合併浄化槽（５人槽）で処理後、前面市道側溝に接続。 ・給水は市営上水道を新規で引込み。 ・燃料はプロパンガス使用。

２土地の現況（地目別概況）	区　分	宅　地	農　地	山　林	その他	計
	面　積		３００．００			３００．００
	比　率		１００％			１００％
３土地利用計画	区　分	宅　地	公共用地	未利用地	その他	計
	面　積	３００．００				３００．００
	比　率	１００％				１００％

４公共施設整備計画	区　分	道路敷地	公園及び緑地等敷地	消防用貯水施設用地	ごみ集積所用地	水路及び下水道敷地	その他
	面　積						
	比　率						
	都市計画街路				その他の都市計画施設		

５計画内容	専用住宅及びその附属建築物（物置）
６摘要	

備考

１　面積は平方メートル、比率はパーセントを単位とする。

２　１欄には、造成計画及び公共施設整備計画の詳細を記載すること。

３　４欄の比率は、３欄の合計の面積に対する各公共施設の敷地面積の比率とする。

４　５欄には、開発行為により設置される建築物若しくは特定工作物の計画内容等を記載すること。

５　６欄には、開発行為により設置される公益施設（学校、保育所、幼稚園、官公庁施設、購買施設、医療施設）の用地の面積等を記載すること。

公共施設の帰属等がある場合は添付

その２

公共施設の管理者等に関する事項

種　類	番　号	概　　要			施　設の管理者	用　地の　帰　属	摘　要
		幅員・寸法	延　　長	面　　積			
			m	㎡			

備考

１　番号は、施設の種類別に付すこと。

２　公共施設の次に公益施設を記載すること。

３　用地の帰属欄には、帰属の有無及び帰属先を記入すること。

４　摘要欄には、（新設）、（付け替え）、（拡幅）の別を記載し、新設以外の場合は、従前の施設の概要及び管理者を記載すること。

第２号様式（第２条第７項）

開発行為施行同意書

『　**野田　太郎**　　』の施行に係る開発行為については、異議がないのでその施行に同意します。

所在及び地番	地目又は工作物の種類	地積又は工作物の延面積	権利の種類	同意年月日	同意権者の住所氏名	印	摘要
野田市鶴奉字庚申塚７番２	畑	３００．００㎡	所有権	●●年 ●●月●●日	野田市鶴奉７番地の３ 野田　和男	実印	申請地
野田市鶴奉字庚申塚８番２	宅地	５００．００㎡	所有権	●●年 ●●月●●日	野田市鶴奉８番地の２ 関宿　太一	認印	隣接地

備考

1　『　』内には、許可申請者の氏名を記載すること。

2　同意権者とは、開発区域内に含まれる土地又は工作物の所有権者、仮登記権者、抵当権者、その他当該土地又は工作物の利用に関する権利を有する者及び隣接土地の所有権者とし、その旨、権利の種類欄に記載すること。

3　隣接土地の所有権者を除く同意権者については、当該同意印の印鑑証明書１部を申請書正本に添付すること。

4　隣接土地の所有権者の同意印は認印でよい。ただし、開発行為施行上必要と認めた場合は、当該同意印の印鑑証明書を添付すること。

5　同意権者の同意を得られない場合には、別に疎明書を添付し、その旨を摘要欄に明示すること。

第３号様式（第２条第８項）

開発行為に関する工事設計者の資格申告書

●●年●●月●●日

（宛先）野田市長

申告者　住　所　**設計者住所**
　　氏　名　**設計者氏名**

次のとおり、設計者の資格について申告します。

1	設計者の氏名及び生年月日	ふりがな　**せっけいしゃしめい** **設計者氏名**　●●年●●月●●日生
2	最終学歴	●●年●月　（学校名）**●●大学**　（学部名）**●●学部**　（学科名）**●●学科**　卒業／中退
3	連絡先	事務所電話番号（　－　－　）緊急連絡先（　－　－　）
4	資格・免許等	**一級建築士　第●●●●●●号**

5　実務経歴

(1) 職務経歴

会社又は事務所名	職務内容	期間	年数	年数計
●●住宅㈱	**建築設計**	**●年●月～●年●月**	**●●年**	**●●年**
㈱●●建設	**同上**	**●年●月～**	**●年**	**●●年**
		現在に至る		

(2) 工事及び設計経歴

工事名	工事発注者名	工事施行場所	工事面積	実務内容	期間
専用住宅新築	**●●　●●**	**野田市**	**100.00 ㎡**	**建築設計**	**●年●月～●年●月**

備考

1　申告者は、設計者が法人の従業員である場合は、当該法人とし、その他の場合は、設計者自身とする。

2　２欄及び４欄については、１ヘクタール以上の開発行為の場合は、それぞれ当該申告事項を証する書類を添付すること。

3　５欄については、市長が必要と認めるときは、当該申告事項を証する書類を添付すること。

第７号様式（第６条）

開発行為変更許可申請書

都市計画法第３５条の２第１項の規定により、開発行為の変更の許可を申請します。

●●年●●月●●日

（宛先）野田市長

許可申請者　住　所　野田市鶴奉７番地の１ﾊｲﾂ101
氏　名　野田　太郎

開発行為の変更の概要	１　開発区域に含まれる地域の名称	野田市鶴奉字庚申塚７番２
	２　開発区域の面積	３００．００　㎡
	３　予定建築物の用途	専用住宅及びその附属建築物（物置）
	４　工事施行者の住所氏名	野田市東宝珠花２３７番地 株式会社●●建設　代表取締役　関宿　一郎
	５　法第３４条の該当号及び該当する理由	都市計画法第３４条第１２号 （市条例第１号分家）
	６　その他必要な事項	
開発許可の番号及び年月日		野田市指令（野都都）第●●●●●●号 ●●年●●月●●日
変更事項		・工事期間の変更 ・設計の変更（土留工、浄化槽位置、排水枡位置） ※変更事項が多い場合は別紙でも可。
変更の理由		※変更事項ごとに理由を簡潔に明記する。 ※変更事項と合わせて別紙でも可。

備考

１　「法第３４条の該当号及び該当する理由」の欄は、申請に係る開発行為の変更が市街化調整区域内において行われる場合に記載すること。

２　「その他必要な事項」の欄には、開発行為の変更を行うことについて、農地法その他の法令による許可、認可等を要する場合には、その手続の状況を記載すること。

第１０号様式（第７条第１項）

開 発 行 為 変 更 届 出 書

●●年●●月●●日

（宛先）野田市長

届出者
住　所　**野田市鶴奉７番地の１ﾊｲﾂ101**
氏　名　**野田　太郎**

都市計画法第３５条の２第３項の規定により、開発行為の変更について、下記により届け出ます。

記

１　変 更 に 係 る 事 項

工事期間の変更　　変更前　　●●年●●月●●日　～　　●●年●●月●●日

変更後　　●●年●●月●●日　～　　●●年●●月●●日

２　変　更　の　理　由

工事施行者の自己都合による

３　開発許可番号及び年月日

野田市指令（野都都）第●●●●●●号　　●●年●●月●●日

備考　　変更に係る事項は、変更前及び変更後の内容を対照させて記載すること。

第１１号様式（第９条第１項）

工事完了公告以前の建築（建設）承認申請書

都市計画法第３７条第１号の規定により、開発行為に関する工事の完了公告以前の建築（建設）の承認を申請します。

●●年●●月●●日

（宛先）野田市長

承認申請者　住　所　**野田市鶴奉７番地の１ﾊｲﾂ101**
氏　名　**野田　太郎**

１開発許可の概要	(1)	開発許可を受けた者の住所及び氏名	**野田市鶴奉７番地の１ﾊｲﾂ101** **野田　太郎**
	(2)	開発許可番号及び年月日	**野田市指令（野都都）第●●●●●●号** **●●年●●月●●日**
	(3)	開発区域に含まれる地域の名称	**野田市鶴奉字庚申塚７番２**
２　開発行為に関する工事の進捗率			**０％**
３建築（建設）の概要	(1)	建築（建設）をしようとする土地の所在及び地番	**野田市鶴奉字庚申塚７番２**
	(2)	建築（建設）をしようとする土地の面積	３００．００　㎡
	(3)	建築物（特定工作物）の構造及び規模	**専用住宅　木造２階建** **建築面積●●．●●㎡　延床面積●●．●●㎡** **物　置　軽量鉄骨造平家建** **建築面積●●．●●㎡　延床面積●●．●●㎡**
	(4)	建築物（特定工作物）の用途	**専用住宅及びその附属建築物（物置）**
４　工事完了公告以前に建築（建設）しようとする理由			**例　造成工事、給排水工事、建築工事を同時に進めて、工事費の軽減と工事期間の短縮を図るため。**

添付書類
１　開発許可通知書等の写し
２　土地利用計画図に当該建築物等の敷地の場所を表示したもの
３　都市計画図
４　建築敷地求積図
５　建築物又は特定工作物の平面図及び２面以上の立面図（縮尺 200 分の１以上）

第２９号様式（第１８条）

申　請　取　下　書

●●年●●月●●日

（宛先）野田市長

申請者
住　所　**野田市鶴奉７番地の１ﾊｲﾂ101**
氏　名　**野田　太郎**

●●年●●月●●日に提出した　**申請書の名称**　申請を野田市開発行為等の規制に関する規則第１８条の規定に基づき、下記のとおり取り下げします。

記

１　土　地　の　名　称	**野田市鶴奉字庚申塚７番２**
２　土　地　の　面　積	３００．００　㎡
３　予定建築物等の用途	**専用住宅及びその附属建築物（物置）**
４　取　り　下　げ　理　由	**例　分家住宅の建築計画を見直すため**
５　その他必要な事項	**例　農地法第５条許可申請も取下**

第３０号様式（第１９条）

工事取りやめ届出書

●●年●●月●●日

（宛先）野田市長

申請者
住　所　**野田市鶴奉７番地の１ﾊｲﾂ101**
氏　名　**野田　太郎**

さきに許可・承認・証明を受けた土地については、建築（建設）行為に関する工事を取りやめたので、野田市開発行為等の規制に関する規則第１９条の規定により、下記のとおり届出ます。

記

1　許可・承認・証明の名称	**例１　建築物の新築、改築若しくは用途の変更又は第一種特定工作物の新設許可** **例２　工事完了公告以前の建築承認** **例３　開発行為又は建築に関する証明書**
2　許可・承認・証明の番号及び年月日	**野田市指令（野都都）第●●●●●●号** **●●年●●月●●日**
3　許可・承認・証明を受けた区域の名称	**野田市鶴奉字庚申塚７番２**
4　予定建築物等の用途	**専用住宅及びその附属建築物（物置）**
5　工事取りやめ年月日	**●●　年　●●　月　●●　日**
6　工事取りやめの理由	**例　分家住宅の建築計画を見直したため**
7　その他必要な事項	

備考

この届出書には通知書・証明書の原本を添付すること